

子どもたちの登下校を、みんなで見守るためのアンケート

(無記名／お一人につき1回／所要5分程度)

<あなたについて>

1. お住まいの地区を教えてください。
 鳴見町 鳴見台 豊洋台 その他 ()
2. あなたの年代を教えてください。(10代未満は不要)
 10代 20~30代 40~50代 60代
 70代 80代以上
3. ご家族や生活の状況を教えてください。(複数選択可)
 - (1) 子ども
 小学生がいる 中高生がいる 幼児がいる いない
 - (2) 大人
 単身 夫婦 その他 ()
 - (3) 就労
 フルタイム勤務 パート・アルバイト勤務 自営業
 無職／定年退職している
 その他 ()

<くらしの中で最近感じていること>

4. 最近、日常生活の中で「困っていること」「気になっていること」があれば教えてください。(複数選択可)
 体調や健康の不安(体力・持病・足腰・睡眠など)
 家事や買い物が負担に感じる
 外出することが少ない
 ご近所とのつながりが少ない／人と話す機会が減った
 地域の情報(イベント・回覧など)が届きにくい
 デジタル機器(スマホ・QR・LINEなど)が苦手
 災害時の備えや避難の仕方に不安がある
 高齢者や子どもが犯罪や交通事故に巻き込まれないか心配
 通学路に危険なところがある
 ごみ・雑草・放置自転車など、地域の環境が気になる
 子どもたちの挨拶やマナーがよくない
 子どもと関わる機会がほとんどない

5. 地域活動やボランティアについてお尋ねします。(複数選択可)

- 地域活動やボランティアに積極的にかかわっている
- 地域行事やボランティアにはあまり関わっていない
- どんな地域活動があるかよく分からない／誘われることは少ない
- 時間の使い方に余裕があるので、何か役に立てれば活動に参加したい
- 仕事は持っているが、無理をしない範囲で地域に関わりたい
- 地域行事やボランティアに関わりたいとは思わない
- その他 ()

<子どもたちの見守り活動についてお聞きします>

6. 鳴見台小学校区では、育友会をはじめ交通安全指導員、民生委員、自治会役員、育成協議会や少年補導委員の皆さんによる子どもたちの見守り活動が行われていますが、ご存じですか?
 - よく知っている(自分または家族が関わったことがある)
 - だいたい知っている(見かけたことがある)
 - 名前だけ聞いたことがある
 - まったく知らなかった
7. 見守り活動は地域にとって大切だと思いますか?
 - とても大切 まあ大切 どちらともいえない
 - あまりそう思わない 必要ないと思う
8. 現在の見守り活動について、感じていることを教えてください(複数選択可)
 - いつも同じ人が頑張っている
 - 見守りしてくれる人がもう少し増えると安心できる
 - 朝の時間帯に見守りする人が足りない／必要な場所に人がいない
 - 下校時・夕方の時間帯の見守りが必要／人が足りていない
 - 活動する人たちの負担(時間の制約や悪天候など)が大変だと思う
 - 交通事故や不審者などが心配なので見守り活動に感謝している
 - 見守りする人たちに感謝やねぎらいがもっとあってもいい
 - 見守り活動のルールや内容がよくわからない
 - みんなで支える仕組みがあると良いと思う
 - 特に感じることはない
 - その他 ()

<あなた自身の関わりについて>

9. 登下校の見守り活動に関わってみたいと思いますか?
 - ぜひ関わりたい／活動に参加してみたい
 - 短時間・期間限定など条件が合えば関わりたい
 - 関わるための手続きがわからない

- 興味はあるが仕事等の関係で今は難しい
 関わるつもりはない
10. 「関わりにくい」と感じる理由があれば教えてください（複数選択可）
- 朝は仕事や家事で忙しい
 夕方は食事・送迎などで忙しい
 責任が重そうに感じる
 体力や体調面で無理がある／長時間は難しい
 交通量が多く自身の危険を感じる
 雨・寒さ・暑さがつらい
 一人で立つのが不安／知り合いがない
 誰に相談すればよいか分からず／何をすればよいか分からず
 家族の理解が得にくい
 無理をして続けられるのか心配
 その他（ ）

<「できそう」と思う関わり方を教えてください（複数選択可）>

11. 活動する時間帯・頻度
- 朝の登校時（7:00～8:15までの間の20分程度）
 夕方の下校時（14:30～16:00までの間の20分程度）
 雨の日や暗い季節だけ
 暑さ・寒さのやわらぐ季節だけ（春・秋など）
 朝の散歩の途中での横断歩道やバス停での見守り
 月1～2回なら
 週1回くらいなら
 不定期（呼ばれたとき/学校行事や地域イベントの時だけ）
 その他（ ）

12. あなたができそうと思える活動の内容

- 朝バス乗車時の安全指導・声掛け
 横断歩道での安全誘導
 通学路を歩いて見回り
 家の前や窓から見守る（在宅見守り）
 商店・会社の前であいさつや見守り
 通学路や公園の草刈り・清掃など環境整備／危険箇所の点検・報告など
 イベント・交通安全教室・広報活動などのサポート
 地区内の見守り活動全般の企画・運営・サポートなど
 その他（ ）

<見守り活動に参加しやすくなる工夫について（複数選択可）>

13. もし次のような工夫があれば、関わりやすくなると思いますか？
- 当番を減らして気軽に参加できる
 体調が悪いときなど代わりを頼みやすい仕組みがある（電話・LINEなど）
 活動内容が一目で分かる案内がある
 最初は経験者と一緒に行動して活動のポイントを学ぶことができる
 活動の期間を決めて（1週間・1ヶ月・3ヶ月など）体験してみる
 弾力的な参加ができる（雨・猛暑・寒冷時は中止・短縮／短時間の参加など）
 子どもたちと交流できるイベント等がある
 感謝の言葉、地域ポイントや感謝状など貢献度が形になれば元気が出る
 参加スタンプカードなど楽しみがある
 交通安全や防犯の簡単な講習があると安心できる
 保険・装備（ベスト・旗・笛など）が整っている
 定期的な活動検討会や参加者同士の交流の時間等がある
 その他（ ）

<あなたにとっての「うれしさ・やりがい」について（複数選択可）>

14. もし見守り活動に関わったら、どんなことが「やってよかった」と感じられそうですか？
- 子どもの安全を守れる安心感／防犯・防災への意識が高まる
 活動を通して挨拶や会話が増え、地域の人と顔なじみ・仲間ができる
 散歩・ウォーキングのきっかけ／外に出る機会が増えて健康によい
 子どもや保護者から感謝の言葉をもらえる／地域貢献・生きがいにつながる
 一人で家にいるより気持ちに張りがでる／地域の様子や変化がわかる
 若い世代や子どもと触れ合えるのが楽しい
 特にない・まだ分からぬ
 その他（ ）

<ご意見・ご提案（自由記入）>

15. 「こうすれば参加しやすい」「こんな形ならやってみたい」など、自由にご意見をお聞かせください。
-
-